

北辰

TOKYO



岐阜県立多治見北高等学校同窓会
東京支部会報 第34号
2022年9月

東京支部の活動報告

多治見北高等学校同窓会東京支部会長 羅本 礼二 (15回生)

私共東京支部は2019年11月23日(土)に表参道の青山大学 IVY ホールで第30回東京支部総会・懇親会を開催いたしました。その後パンデミックとなった新型コロナウイルスの影響で、2020年と2021年はやむなく総会・懇親会の開催を中止といたしました。

新型コロナウイルスの新規感染者数は依然高止まりしている状況ではありますが、長期間にわたって実施されている感染予防対策の浸透や3回目、4回目のワクチン接種者数の増加もあり、国や行政も現在は各種の行動抑制や規制を緩和しています。このような状況を鑑み、7月23日(土)の東京支部理事会において、フォーラムは中止するものの総会決議と久しぶりの対面での懇親を目的としたコンパクト型での総会・懇親会を決定いたしました。日時は11月12日(土) 15時30分、場所はJRや地下鉄丸ノ内線、南北線四ツ谷駅から徒歩3分の『主婦会館プラザエフ』において開催いたします。来賓として、本部から伊藤恒一会長、関西支部から水野尚之会長、母校から白石秀史校長、多治見市から古川雅典市長をお迎えする予定です。

私たち東京同窓会(多治見北高同窓会東京支部)は1990年に設立されており、同年11月23日に奇しくも本年開催場所となる主婦会館で東京

支部設立総会・懇親パーティが約160名の参加者で開催されています。

同期会は同じ年に北高に通った者同士の横のつながりを保ちますが、世代を超えての同窓会は先輩や後輩と縦にもつながり、縦糸と横糸がつながることによって、大きな布(面)を造りだします。その大きな布も毎年積み重なり今年で30枚を超える厚さとなります。どうぞ皆さま、高校時代の若い心で東京支部同窓会に参加して、心のよりどころとしての広がりにも包まれてください。来る11月22日にお会いしましょう。



共につくる。まるごと元気!多治見

—多治見市政報告—

多治見市長 古川 雅典 (11 回生)

岐阜県多治見北高等学校東京支部会報「北辰」の発行を心よりお慶び申し上げます。同窓会員の皆様におかれましては、多治見市に対し、様々な点で温かいご支援をいただき、心より御礼申し上げます。

さて、「共につくる。まるごと元気!多治見」を実現するための、多治見市の近況についてご報告いたします。



①多治見駅南地区市街地再開発事業が

11月1日竣工

ネットワーク型コンパクトシティの核となる拠点整備として、多治見駅南地区で行われている市街地再開発事業は、令和4年11月1日に竣工を迎えます。29階建ての住宅棟や14階建てのホテル棟、5階建ての駐車場棟、3階建ての商業・業務棟(愛称「プラティ多治見」)が、東美濃の玄関口として新たな賑わいを生み出します。各棟と多治見駅は、ペDESTリアンデッキ(空中回廊)により、雨の日も傘をささず移動することが可能です。地場産業の美濃焼タイルや緑、芸術を感じることできる空間を提供いたします。

また、令和4年6月議会において、市役所本庁舎を多治見駅北の駅北庁舎隣接地に建て替える趣旨の条例が可決されました。今後、具体的な建設計画の策定や、現本庁舎跡地の活用法などの議論を進めていきます。

②パロー文化ホール(文化会館)の大規模改修がスタート

40年以上使用されてきた館内の様々な設備は、今回の大規模改修で時代にマッチしたものに生まれ変わります。総事業費は約17.5億

円です。ホール音響・照明設備などは世界レベルの物となり、大・小ホールの客席は一部を除いて座席幅の広いものに更新されます。令和4年4月から工事が開始し、来年初旬には完成する予定です。たくさんの感動を提供できる場となることをご期待ください。

③食育の拠点「食育センター」完成

人材育成を最優先に、岐阜県No.1の教育環境を目指し取り組みを進めています。

令和3年8月から「多治見市食育センター」が稼働しました。同センターは大畑調理場と共栄調理場が老朽化したことから建設され、1日5千食の調理が可能です。教育の基礎基本は『食べること』です。日本で1番高いレベルの学校給食を提供していく、素晴らしい環境が整いました。また、学校給食の提供だけでなく、親子で実際に見て、触れて体験することができます。食育の充実をとおり、教育環境の更なる向上をはかります。

今後とも、皆様のふるさと多治見市がなお一層元気になるよう、ご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

21年目の北高勤務

校長 白石 秀史

多治見北高等学校同窓会東京支部の同窓生の皆様におかれましては、ますますご健勝ならびにご活躍のこととお喜び申し上げます。日頃は本校の教育に対して格別なご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。私はこの4月に校長として着任しましたが、本校には平成10年度から平成29年度まで20年間勤務しておりました（定時制9年、全日制11年）。従いまして、本校での勤務は本年度で21年目となります。個人的な思いを述べて恐縮ですが、昨年度までの34年間の教員生活のうち20年間を過ごした多治見北高校に、こうして再び勤務できることを大変嬉しく思っております。

さて、昨年度までの2年間、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、本校に限ったことではありませんが、学校祭や修学旅行などの、生徒にとって非常に大きな意義のある教育活動を、従来どおりの形では行えなかったり、中止せざるを得なかったりする場面が随所に見られました。しかし本年度は、国全体の行動制限の緩和とともに、本校の生徒たちも少しずつではありますが、従来のような学校生活を取り戻しつつあります。5月には学年別の球技大会を実施して大変盛り上がりました。6月には2年生が2泊3日で関西方面（神戸、USJ、大阪）への修学旅行に行き、3年生の京都研修（遠足）も復活しました。また、昨年、一昨年と中止となっていた「北辰祭」も、本年度は9月8日、9日の2日間にわたり3年ぶりに開催いたしました。「整理券配布による会場への入場制限」、「前後左右の間隔を十分にとった座席配置」、「オープニングやエンディングのオンライン配信」など、ICT機器も活用しつつ、この2年間に蓄積したコロナ対策のノウハウを活かして、100%とは言えないまでも、生徒たちが満足できる形で北辰祭を実施できたと思っております。この原稿を執筆している時点では、依然として全国的



にオミクロン株による感染が続いており、いまだコロナ禍の終わりは見えない状況です。しかしながら、ウイズコロナの今は、この北辰祭の例のように、生徒と職員が知恵を出し合い「できるときに、できることを、できる形で」行い、望むことの100を達成することが難しい局面においても、60でも70でも満たすことにより、本校の生徒たちに可能な限り多くの成長の機会を提供し続けることが肝要であると思っております。

学校と同様に、この2年間は同窓会の活動も様々な制約や困難があったこととお察しいたします。そのようななか、本年度は東京支部の総会が3年ぶりに対面で開催される予定であるとのこと、大変喜ばしく思っております。本校の財産は「人」であると思っております。全国の各地で、本校に学んだ同窓生の方々が世代を超えて集い、「北辰」を中心とした「人」のつながりが横にも縦にも広がり、同窓生の皆様がますますご活躍されることが、本校のさらなる発展につながるものと思っております。皆様のご活躍に負けないよう、学校でも「自主・自律・自学」の校訓のもと、生徒、教職員が一体となり「チーム多北」として生徒の自己実現に向けて取り組んでまいります。今後ともご支援とご指導を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

第31回

多治見北高同窓会東京支部総会・懇親会のご案内

会員の皆様には平素より支部運営にご協力いただき厚く御礼申し上げます。さて、3年ぶりの東京支部同窓会を、下記の通り実施する予定であります。時節柄内容を簡素化して実施しますので、ご了承戴きたく、ご案内申し上げます。

なお、立席ではなくテーブル着席のビュッフェスタイルで開催となりますので、出席を予定して戴ける会員には、10月20日までは、返信ハガキが事務局に届きますようくれぐれもよろしくお願い申し上げます。

2022年9月

多治見北高同窓会東京支部事務局

記

日 時：2022年11月12日（土曜日）

午後3時30分 受付開始

午後4時00分～6時00分

会 場：「主婦会館プラザエフ」

7F カトレア

所在地 東京都千代田区六番町15

電 話 03-3265-8111

懇親会費：6,000円

年会費：2,000円



出欠のお返事は、**10月20日までに**届きますようお願いいたします

2022年度（2022年10月～2023年9月）年会費納入のお願い

11月12日（土）「主婦会館プラザエフ」において3年ぶりの総会・懇親会を開催いたします。当日は、懇親会費（6,000円）とともに年会費（2,000円）を徴収させていただきますので、よろしくお願いいたします。当日やむをえず出席いただけない場合には、同封の『払込取扱票（郵便振替）』を使用されるか、銀行振込にて、年会費をご送金くださいますようお願い申し上げます。（氏名と卒業年または、卒業回生の記入をお忘れなく。）

年会費：2,000円 ※送金手数料の扱いは、会員負担でお願いいたします。

同窓会東京支部としてホームページを公開しておりますので同窓会の最新の情報を、ホームページから取得してください。また、会員の皆様が転居されたときや、同窓会事務局にご要望などがあるときは、ホームページの投稿欄に記入してください。

ホームページのアドレス [https:// 北辰.jp/tokyo](https://北辰.jp/tokyo)

多治見北高同窓会東京支部事務局